



### 2025年の節分は、2月2日。



通常は2月3日が節分になりますが、2025年の節分は、2月2日です。節分の日付は、立春の影響を受けて変動するからです。2025年の立春は2月3日であるため、その前日が節分となります。(立春、夏至といった暦は国立天文台が定めていて毎年2月に翌年の歴要項を発表しています。)節分は「季節を分ける」という意味があり、本来は立春、立夏、立秋、立冬のそれぞれの前日が節分でしたが、特に立春は1年の始まりの日として尊ばれたため、節分といえば春の節分を示すようになったようです。

#### 節分の豆まきの口上といえば

「福は内、鬼は外」が定番ですが、地域によって「鬼は外」をタブーとする場合があります。一例をご紹介します。



#### ・仏立山真源寺（東京都台東区）

##### 「福は内、悪魔外」

鬼子母神を御祭神としており、「恐れ入谷の鬼子母神」で有名。鬼子母神とは、他人の子供を襲って食べてしまう鬼神でしたが、見かねたお釈迦様が彼女の末子を隠し、子供を失う悲しみを諭します。それ以来仏教に帰依するようになり、子供の守り神となりました。

#### ・群馬県藤岡市鬼石地区

##### 「福は内、鬼は内」

鬼が投げた石でできた町という伝説があり、鬼は町の守り神。全国各地から追い出された鬼を歓迎する「鬼恋節分祭」を開催しています。

### 今週の玄米入荷情報

#### 令和6年産

- ・魚沼コシヒカリ
- ・新潟コシヒカリ(岩船・佐渡)
- ・秋田あきたこまち
- ・福島会津コシヒカリ
- ・福井コシヒカリ

### 6年産米うるち玄米11月末検査結果（農水省）

		(数量の同期増減差順)		
		単位：t		
■増加		検査数量	前年同期差	1等比率
1	にじのきらめき	60,725	33,570	67.8%
2	ななつぼし	212,404	29,123	94.9%
3	はれわたり	23,023	14,750	93.8%
4	ふさこがね	52,717	11,942	75.5%
5	とちぎの星	41,062	11,195	88.0%
6	天のつぶ	42,249	9,588	86.8%
7	銀河のしずく	24,584	6,853	98.6%
8	まっしぐら	140,069	6,054	93.6%
9	ゆめびりか	110,613	5,198	95.1%
10	こしいぶき	77,584	5,037	88.2%
11~20位での高温耐性品種				
13	雪若丸	24,090	3,781	97.7%
16	富富富	9,181	2,551	97.1%
20	新之助	25,126	1,452	97.9%
は、高温耐性品種				

■減少				
1	コシヒカリ	1,009,856	▲94,185	70.3%
2	ヒノヒカリ	96,601	▲29,749	16.4%
3	つがるロマン	774	▲9,660	92.7%
4	ひとめぼれ	297,694	▲8,346	90.9%
5	はえぬき	116,043	▲7,755	91.3%